

http://www.minamih.net/



11・9・35(金)  
南NEWS NO35

## 第20回東京都ニーニャス大会 Eブロック予選リーグ戦

予選リーグの結果を報告します。2日目、3戦全勝で決勝リーグへ進みました。

9月19日(月) 場所：第9小学校グラウンド

○めあて

- ・横にドリブルしよう、敵がいっぱいいるところではなく敵がいないスペースへドリブルしよう。
- ・ただボールを蹴るサッカーはやめよう。
- ・ボールを奪われたら、どこまでも追いかけて奪い返そう。



第1試合

VS 樺SC 0対3で勝ち (前半0対1 後半0対2)

得点者：平山穂乃花さん(1) 後半 漆間里穂子さん(1) 片寄まりあさん(1)

前半、片寄まりあさんが中央で相手ボールを奪うとそのまま左サイドをドリブルで駆け上がりゴール前へのグラウンダーのパス、このパスにセンターフォワードの平山穂乃花さんが合わせて得点。

後半、漆間里穂子さんが中央でパスを受けてディフェンダーを1人かわしてキーパーと1対1を冷静に決めて得点。ディフェンダーのクリアボールを片寄まりあさんがカットして中央からシュートして得点。

第2試合

VS グリーン(なかのSC) 0対8で勝ち (前半0対5 後半0対3)

得点者：平山穂乃花さん(2) 片寄まりあさん(2) 山宮香凜さん(1)  
漆間里穂子さん(1) 小沢叶彩さん(1) 村田莉菜さん(1)

前半、片寄まりあさんがボールを奪うと右サイドをドリブルで駆け上がりゴール前へ出したグラウンダーのパスに中央で平山穂乃花さんが合わせて得点。片寄まりあさんが右サイドをドリブルで駆け上がりディフェンダー2人に囲まれたところをねばり、角度のないところからのシュートを反対サイドから駆け上がった平山穂乃花さんがあきらめずに走りこんで合わせ得点。平山穂乃花さんがシュートしたボールをキーパーがはじいて、そのこぼれ球を片寄まりあさんが押し込んで得点。山宮香凜さん、片寄まりあさんが相手ゴールキックをカットして冷静に決めて得点。

後半、片寄まりあさんがドリブルで相手をおかわしてシュートしたボールがゴールポストにあたりはね返ったところを漆間里穂子さんが押し込んで得点。小沢叶彩さんがゴール前の混戦を抜け出してシュートしたボールをキーパーにはじかれるがこのボールを再度押し込んで得点。村田莉菜さんがゴールキックをカットして冷静にシュートして得点。

第3試合

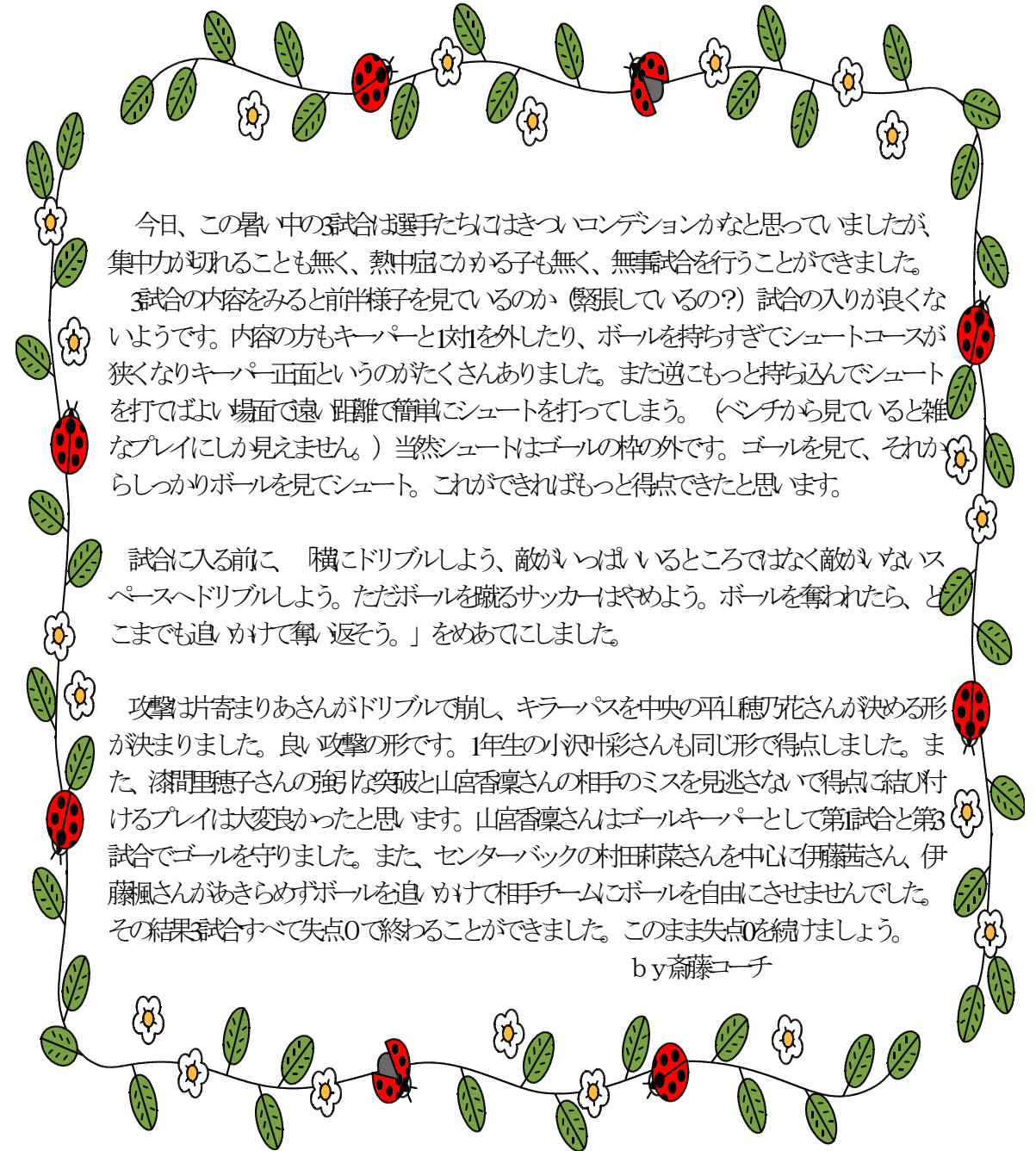
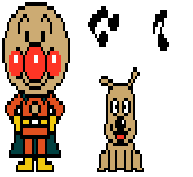
VS チアフル 0対5で勝ち (前半0対1 後半0対4)

得点者：片寄まりあさん(1) 漆間里穂子さん(1) 平山穂乃花さん(2)  
小沢叶彩さん(1)

前半、ショートコーナを片寄まりあさんがボールを受けそのまま左足で振りぬき、ボールは放物線を描き、ゴール右サイドネットに吸い込まれ得点。

後半、ラグビーの重戦車フォワードのごとく縦攻撃の混戦から漆間里穂子さんがボールと一緒に抜け出してキーパーとの1対1を冷静に決めて得点。片寄まり

あさんの右サイドのドリブル突破から中央へパス、逆サイドを走りこんだ平山穂乃花さんが詰めて得点。片寄まりあさんのドリブル突破からのパスに小沢叶彩さんが合わせて得点。片寄まりあさんのドリブル突破からのパスに平山穂乃花さんが合わせ得点。



今日、この暑い中の試合は選手たちにはきついコンディションかなと思っていましたが、集中力が切れることも無く、熱中症がかる子も無く、無事試合を行うことができました。

試合の内容をみると前半様子を見ているのか(緊張しているの?) 試合の入りが悪くないようです。内容の方もキーパーと対峙を外したり、ボールを持ちすぎてシュートコースが狭くなりキーパー正面というのかたくさんありました。また逆にもっと持ち込んでシュートを打てばよい場面で遠距離で簡単にシュートを打ってしまう。(ベンチから見ていると雑なプレイにしか見えません。) 当然シュートはゴールの枠の外です。ゴールを見て、それからしっかりボールを見てシュート。これができればもっと得点できたと思います。

試合に入る前に、「横にドリブルしよう、敵がいっぱいいるところではなく敵がいないスペースへドリブルしよう。ただボールを蹴るサッカーはやめよう。ボールを奪われたら、どこまでも追いかけて奪い返そう。」をめあてにしました。

攻撃は片寄まりあさんがドリブルで崩し、キラーパスを中央の平山穂乃花さんが決める形が決まりました。良い攻撃の形です。1年生の小沢叶彩さんも同じ形で得点しました。また、漆間里穂子さんの強靭な突破と山宮香凜さんの相手のミスを見逃さないで得点を結びつけるプレイは大変良かったと思います。山宮香凜さんはゴールキーパーとして第1試合と第3試合でゴールを守りました。また、センターバックの村田莉菜さんを中心に伊藤茜さん、伊藤楓さんがあきらめずボールを追いかけて相手チームにボールを自由にさせませんでした。その結果試合すべて失点0で終わることができました。このまま失点0を続けましょう。

by 斎藤コーチ

# 南のGAMBAのレポート

- 期日 2011年 9月 4日 (日)
- 会場 松が谷小学校
- 大会名 2年生 少女 秋季リーグ 2試合目
- 対戦相手 並木FC(10分ハーフ)

## ○ 得点者、アシスト、その経過

| 時間(分) | 得点者     | アシスト | その経過               |
|-------|---------|------|--------------------|
| 11    | 小笠原 可成斗 |      | 相手のパスから奪ってドリブルシュート |
| 18    | 小笠原 可成斗 |      | フリーキックからの直接シュート    |

## ○ めあての達成

### ☆チームのめあて

相手がボールを蹴る前に、相手に当たりに行く  
スピードのあるドリブルをする

### ☆達成度

ボールの行方を予測してボールをとりに行ったり、相手への反応が1試合目よりも速くなって、相手の好きなようなプレイをさせないようにしていた。ボールを持ったら前に前にとランウィズザボールなどを使ってドリブルしていた。

## ○ コーチ所見 記入者名: 小笠原 教恭

試合結果: **2 vs 0** (0 vs 0)

本日2試合目ということで、序盤から素早く相手に対応でき、プレッシャーをかけていました。ドリブルも小笠原君や加藤さん、渡辺さん、関谷君、小松君達がたくさんして、ランウィズザボールでゴール前に持って行ってました。相手のプレッシャーがキツイ中、皆果敢にボールをキープしてドリブルをしていました。

## 秋季リーグ4年生第2節の結果

平成23年9月18日 会場:七国小学校  
指導コーチ 小松 相田 (レポート小松) 参加12名 欠席4名  
きびしい日差しの中、第2節2試合が行われました。

- テーマ
  - ・まわりを良く観て判断する。
  - ・相手にボールをぶつけない。
  - ・声を出す。

### 第一試合 南八王子 5-0 CBX 前半5-0

得点者 山本君2 工藤君2 永末君1

前節での試合を観て警戒していた相手ですが、いざ試合が始まってみると南のドリブルが決まり、味方へのパスが良くつながりシュートまでいける場面を多く創りました。

3分4分と山本君のドリブルシュート。

11分永末君ゴールキーパーを良く観てシュート。

14分15分工藤君、アシスト山本君。

後半は相手メンバーが代わり攻め込まれる場面が多かったが、永沢君の身体を張った守り、斉藤君の落ち着いた守りが相手に得点を許しませんでした。

### 第2試合 南八王子 0-1 陶鎔元八

相手の攻撃に対して、DF五島君、永沢君、村山君がしっかりと守っていたのですが、キーパーのキックミス拾われ簡単に決められてしまった。相手の方がアプローチ早くボールが中々持てないきびしい戦いとなりました。

南の調子が出始めたのは後半も終わりに近い10分過ぎでした。

村山君オーバーラップからのクロス、山本君のクロスに工藤君が合わせる、福岡君のドリブルシュート、いずれもゴールをわずかに外れる、キーパー正面をつくなどで得点できずタームアップとなりました。

2試合をどうして五島君は1対1では必ず勝ち、技も良く使い安定したプレーを見せてくれました。斉藤君は首ふりが良く出来て、良い判断をしていました。

課題はたくさんありますが、4試合を終えて感じることはシュートの正確性向上です。キーパーの正面をつく、ゴールをわずかに反れるが多くありました。

テーマも毎回同じですが、確実に良くなってきています。

b y 小松コーチ

## リーグ戦 どのクラスも好調です。

日頃のGAMBAりが実っています。

クラスやお家での学習もしっかりGAMBAってほしいです。本もたくさん読んでくださいね。学校の図書館にある本を全部読むことにチャレンジするのもいいですね。

3年生以上は新聞も読んでみましょう。お家の人と一緒に読んで感想を話し合ったりするのもとてもいいなと思います。



合宿のチャンピオンの表彰は10月1日(土)に行います。

b y 南のアンパンマン